



# 辻川だより

第36号 [2015冬号] 平成27年12月5日発行

発行 辻川区 [辻川公民館]  
〒679-2204 福崎町西田原 1227  
TEL 0790-22-5763  
ホームページ http://www10.plala.or.jp/tujikawa/public\_html/



10日 18:30 LED照明お披露目



ベルト 車止め

一年をふり返って  
区長 釜坂道弘  
毎年このころながら、一年をふり返る頃となりました。辻川区では、長い間夏に開催をしていた辻川界隈展の時期を春に変更し、町が開催する「民俗辻川まつり」と一緒にすることとしました。ここでは、多くの方に辻川界隈をまるつきり見てもういたいとの思いからウオーラリーを実施しました。  
夏には、地域の皆様に参加をいただき、聞かせてもらった話をもとにして秋に「辻川界隈ジオラマ(まちなみ模型)」が完成しました。これは、辻川界隈の昔の様子を知ろうと非常に貴重なものになりました。また、祭り屋台の修理をしました。昨年の祭りで傷めた泥台の新調など、平成4年に屋台を新しくしてから初めての大きがかりな修理となりました。  
秋には、自律立のまちづくり事業でこの3年間取り組んだ「防災・減災」対策の集大成として総合的な自主防災訓練を実施しました。  
さらに、辻川山周辺の整備も進み、観光客が増えました。多くの方が訪れることは、地域の活力につながるものと期待をしています。



11日 16:55 吉田・北野と3台練り



10日 13:00~ 相撲「鈴の森場所」



10月10日 河童池脇の天狗像

東・南西方向に張られたワイヤーにぶら下がった天狗が、約5mの高さを水平方向に約25m移動する装置が計画されている。11月着工、3月竣工予定。全額福崎町予算で設置。

■町の天狗設置事業  
辻川山公園内の芝生地に、北東・南西方向に張られたワイヤーにぶら下がった天狗が、約5mの高さを水平方向に約25m移動する装置が計画されている。11月着工、3月竣工予定。全額福崎町予算で設置。

- ### 協議員会は今
- 10・11月の協議員会での報告・検討内容を一部紹介します。
- ① 総合自主防災訓練詳細検討
  - ② 来年度事業に関して各隣保・各種団体から提出された要望検討及び来年度事業計画と予算組みの準備。公民館の雨漏り対策は早急に自治会関連費(町内会費・協力金・環境整備費・消防費・地租費)の徴収準備
  - ③ 来年度補助事業の申請内容検討
  - ④ 今年度自律(立)のまちづくり交付金制度の対象事業進捗状況確認
  - ⑤ 辻川界隈ジオラマ完成
  - ⑥ 村香典のあり方を検討
  - ⑦ 11月、フラワーボットの植替え用に葉牡丹800株

◆9月27日(日) 道普請  
今年も秋祭りに向けて区内がきれいになった。鈴の森神社関係では、20日から10月4日にかけて、ふれあい喫茶の世話役、消防OB会、老人会、そして宮当番の十五隣保の方々が、神社境内の清掃や草抜き、周辺の下刈りに精を出してくださった。やっこ会によって20日にはシテ棒が、27日には幟が立ち、4日には祭練会や青年団によるしめ縄張りが完了した。4日の肩合わせ前には泥

◆9月19日(土) 隣保長・各種団体役員会議  
① 秋祭り実行委員会構成・運行予定等説明  
② 各隣保・各種団体からの来年度事業計画への要望は10月31日締切で提出を  
③ 道普請(道の清掃)確認  
④ 11月実施予定の総合自主防災訓練の概要説明

- ### 当面の予定
- 1月11日(祝) 11時~  
鈴の森神社合格祈願祭  
1月24日(日) 13時30分~  
平成28年度辻川区総会  
1月30日(土) 19時30分~  
新隣保長会議  
2月中~下旬予定  
人権・青少年健全育成研修会
- ### 祭礼行事のお知らせ
- ◆1月1日~3日  
正月祭り(鈴の森 高藤稲荷神社)  
◆1月11日(祝) 10時  
冬えびす (鈴の森 惠美酒神社)  
一戸あたり2000円の賽銭を  
お願いします。  
◆1月14日(木) 15時~  
とんど (鈴の森 惠美酒神社)

薄曇りの二日間であったが、今年もよい秋祭りができた。新調された泥台等や照明(左上写真参照)もさることながら、木方、棒端、青年団を中心とした組織がしっかりと機能し、メリハリのある祭りを楽しむことができた。照明のLED化は、上延雅之さんや青年団の連夜の作業に負う所が大きい。提灯を活かした調和と趣のある照明に仕上がった。見事。どんな祭りもその土地の人によって支えられ、魅力的に演出されてきた。当然のように戴いた休憩所の食事も、子供会のお母さん方や消防OB会のお世話があったとのこと。毎年楽しみにしている他地区でのお呼ばれも同様に、感謝の気持ち「ありがとう」の言葉で表したいものだ。

さて、秋祭りの雑感を少々：今年も「辻川シテース」をはじめとするシテ棒隊の大きな掛け声が大きい練りを後押しした。初の試みであった子供たちによる屋台引きは今後も継続

したい。本宮夜の辻川山公園下での田尻との20分余りの練り合わせに、辻川の団結と心意気を見た。そして、何よりも見事であったのは蔵入れの時間を守ったこと。練子も十二分に練って満足の蔵入れであった。

◆11月7日(土) 臨時隣保長・各種団体役員会議  
町の自律(立)のまちづくり事業として実施予定の、15日の辻川区総合自主防災訓練について詳細説明。役割分担確認。



11月6日 辻川界隈ジオラマ完成。8月お盆前の聞き取り調査には近在の方も含め72名が参加。作品には明治20年頃から昭和40年代までの約80年間の変遷がまとめてある。



11日 14:25 宮入 支える

ところで、祭りの中で新しい顔ぶれとの交わりや、久しぶりに帰郷した懐かしい顔との再会があっただろうか。世代交代と新しい歴史のつながりを感じた祭りでもあった。



11日 8:50 辻川行 イース参上



11日 8:30 僕たちが主役!



11日 7:30 乗り子と青年団集合

